資料２

ＡＣＰの取組について

１．ＡＣＰについての冊子

【令和４年度第１回会議時の意見（抜粋）と変更点】

	意見	変更点
1	表紙が一番重要。自発的に取ってもらえるような言葉がいい。	自分事として考えてもらえるようなタイトルに変更した。
2	交通事故などいろいろな「もしも」が想定されるので、「最期」「死」という言葉を全面出してはどうか。	タイトルに「最期」という言葉を入れた。
3	タイトルを大きく書いてあれば、手に取ってくれると思う。	タイトルが目立つようにサイズを大きくした。

ＡＣＰについての冊子は、病院や居宅介護支援事業所、市民などへ配布予定。また、今後も意見をいただきながら見直していく。

２．令和４年度諫早市ＡＣＰ市民講演会

【日　時】令和５年３月４日（土）１４時から
【場　所】諫早市立たらみ図書館　海のホール
【講　師】土屋知洋氏（ちひろ内科クリニック院長：長崎市）
【内　容】講演「アドバンス・ケア・プランニング
—思いのかけらを紡ぐ—」（４０分）
講師　ちひろ内科クリニック　院長　土屋知洋　氏
実践「私の思いを書いてみよう」（３５分）
説明者　担当職員

【その他】
・入場無料、手話通訳あり、要申込
・県の事業である「在宅医療提供体制推進・啓発事業人材活用事業」を活用